

「愛鳥週間写真展2023」の

展示作品を募集しています！



応募締切
4月16日(日)

名古屋市野鳥観察館では、毎年「愛鳥週間」にあわせて、皆さんから野鳥の写真を集め、写真展を行っています。どなたでも応募いただけます。詳細は裏面をご覧ください。

多くのご応募をお待ちしています。



【愛鳥週間写真展2023】

展示期間：4月22日(土)～5月28日(日)
(※休館日を除く)

場所：名古屋市野鳥観察館2階

※写真展の詳細は、ブログ「観察館日記」等でご案内します。



ブログ「観察館日記」



Twitter



過去の展示の様子

愛鳥週間(5月10日～16日)とは野鳥が活発に動く時期であることから、「野鳥を大切に、守ろう」という野鳥保護の考えを広める週間です。バードウィークとも呼ばれます。

【主催】名古屋市野鳥観察館
(指定管理者 東海・稲永ネットワーク)

【協力】藤前干潟ふれあい事業
パートナーシップ事業

見る! 触れる! 感じる!
藤前干潟ふれあい事業

【応募・お問い合わせ先】

名古屋市野鳥観察館

名古屋市港区野跡4-11-2 稲永公園内

電話/FAX：052-381-0160

【開館時間】9:00～16:30

【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は翌日)・

第3水曜日(祝日の場合は第4水曜日)

「愛鳥週間写真展2023」の展示作品募集について

◆募集テーマ

「愛鳥週間（5月10日から5月16日）」にあわせて展示する野鳥写真を募集します。

- ※自然の状態の野鳥を撮影したものに限りです。
- ※撮影時は、野鳥・その他の生き物や周辺環境への配慮をお願いします。
- ※野鳥・その他の生き物への危害等を感じる作品は展示できない場合があります。
- ※著作権を本人が所有する作品の応募に限ります。
- ※応募作品の著作権及び肖像権に関するトラブルについては、主催者は一切責任を負いません。

◆応募作品について

- ・撮影場所 国内
- ・撮影時期 不問（過去の写真も歓迎です。）
- ・応募点数 制限なし
- ※展示スペースの都合上、応募いただいた全ての作品を展示できない場合があります。
- ※野鳥の種類等の重複を避けるために、できるだけ複数の作品を提出いただきますようお願いいたします。

◆作品の応募方法

- ・A3またはA4サイズの光沢紙に印刷してください。
※展示パネル等はこちらで用意します。
- ・印刷裏面に必要事項を記入した応募票を貼付し、野鳥観察館へ郵送、または直接提出してください。
- ・応募締切は【4月16日(日)】です。

◆個人情報について

- ・応募票に記載された個人情報は、本写真展開催以外の目的には使用しません。（作品を展示する場合は、撮影者の氏名を表示します。）

◆作品の返却について

原則として、当館からは返送いたしません。返却希望の方は、応募票の返却希望欄の「あり」に○をつけ、写真展終了後、当館へご来館ください。

◆秋の野鳥写真展について

- ・展示期間
2023年4月22日(土)～5月28日(日)
9:00～16:30
※休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）、第3水曜日
- ・展示場所 名古屋市野鳥観察館2階

◆応募・お問い合わせ先

名古屋市野鳥観察館
〒455-0845
名古屋市港区野跡4-11-2 稲永公園内
電話/FAX：052-381-0160



【アクセス】

あおなみ線「野跡駅」より徒歩15分
※お車でお越しの際は稲永公園の駐車場を利用いただけます。

名古屋市野鳥観察館 「愛鳥週間写真展2023」応募票

ふりがな 氏名				年齢	歳
住所	〒				
電話番号					
作品タイトル					
撮影場所	都道府県	撮影日	年	月	日
作品のコメント (50字程度)	撮影時の状況・エピソードなどをお書きください。			返却希望	あり・なし ○をつけてください。
ご応募ありがとうございます。					